

第6次東京都住宅マスタープラン（平成29年3月）

- 目標1 住まいにおける子育て環境の向上
- 目標2 高齢者の居住の安定
- 目標3 住宅確保に配慮を要する都民の居住の安定
- 目標4 良質な住宅を安心して選択できる市場環境の実現
- 目標5 安全で良質なマンションストックの形成
- 目標6 都市づくりと一体となった団地の再生
- 目標7 災害時における安全な居住の持続
- 目標8 活力ある持続可能な住宅市街地の実現

新たな住生活基本計画（全国計画）（案）

令和3年 パブリックコメント案

「社会環境の変化」からの視点

- 目標1 「新たな日常」やDXの進展等に対応した新しい住まい方の実現
- 目標2 頻発・激甚化する災害新ステージにおける安全な住宅・住宅地の形成と被災者の住まいの確保

「居住者・コミュニティ」からの視点

- 目標3 子どもを産み育てやすい住まいの実現
- 目標4 様々な世代が支え合い、高齢者が健康で安心して暮らせるコミュニティの形成とまちづくり
- 目標5 住宅確保要配慮者が安心して暮らせるセーフティネット機能の整備

「住宅ストック・産業」からの視点

- 目標6 脱炭素社会に向けた住宅循環システムの構築と良質な住宅ストックの形成
- 目標7 空き家の状況に応じた適切な管理・除却・利活用の一体的推進
- 目標8 居住者の利便性や豊かさを向上させる住生活産業の発展

東京都住宅政策審議会における審議

- 1. 総論
- 2. 居住者の視点
- 3. 住宅ストックの視点
- 4. 産業・新技術の視点
- 5. 持続可能なすまい・まちづくりと地域の視点
- 6. 長期的な視点

新たな全国計画、住宅政策審議会における審議を踏まえ

新たな住宅マスタープランにおいて考慮すべき事項（案）

「新しい日常」の実現

人と人がつながる居場所づくり

DXなど構造改革の実現

環境に配慮したまちづくり

風水害等に備えた安全な住宅・住宅市街地の形成